



学校だより 5月号

石川小学校 学校教育目標
育てます。「石川魂」

令和2年4月27日
横浜市立石川小学校
校長 寺園 淳

学校再開に向けて

校長 寺園 淳

自然園の樹木の緑が日ごとにその濃さを増しています。いつもならば子どもたちの元気のよい声が響き、活気あふれる学校生活が送られているところです。静まり返った校舎は、非日常を改めて実感します。

4月6日、石川小学校は新しいお友達、1年生58名の入学式を行いました。本来ならば2年生の歓迎の歌で始まり、多くの保護者の皆様、来賓の皆様に見守られ、喜びにあふれた温かい雰囲気の中で式が進んでいくのですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために規模を縮小して実施させていただきました。皆さまのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

子どもたちは4月に入り、わずか1日（1年生は2日）の登校で再び休業に入りました。きっと5月7日の学校再開を心待ちにしていると思います。子どもたちには、それまでに担任から配られた課題に丁寧に取り組み、仕上げておいてほしいです。なお、課題については本来ならば適宜、回収して担任が目を通したいところですが、感染症のリスクを考え、学校再開後に評価します。申し訳ございませんが、ご理解ください。また日々の学習については、すでに取り組まれているご家庭も多いと思いますが、横浜市教育委員会からの案内（メール配信、学校ホームページにて連絡済み）にあるインターネットやテレビ放送を参考に教科書を開いて学習内容を確認してください。内容を確認めることは予習につながり、授業が始まったときに必ず役立ちます。

そのためにも規則正しい生活リズムが大切です。配付されている生活チェック表を活用し、生活リズムを整えていただきたいと思います。特に次のポイントを校長として、児童の皆さんに頑張してほしいと思います。そして保護者の皆様にも応援していただきたいと思います。

① はやね、はやおきを こころがける。じぶんで きめた じこくに ねたり
おきたり します。

② まいにち、きめた じこくに べんきょうを します。

③ 1にちに 30ぶん～1じかんくらい うんどうを します。

子どもは、子ども同士の関わりから多くのことを学びます。休業によってそれができない今、一人ひとりができることに取り組み、力を蓄えてほしいです。そして、学校が再開したときにその力を生かして学びを広げていくことを願っています。

保護者の皆様、地域の皆様には健康に十分ご留意いただき、今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。